健康投資

様々な効果に関連する健康投資（＊）

- 様々な働き方・制度の導入
  ダブルジョブ
  社外チャレンジワーク
  明日ニハプロジェクト
  など
- 学びの機会の提供
  ロートアカデミーの活用
- 健康管理システムの導入
- 社内健康通貨ARUCOの運用
- オフィス・社内食堂など働く環境の改善
- 組織風土づくり
  誕生会実施
  ロートネーム運用

<フィジカルヘルス対策>
・定期健康診断実施
（オプションの充実）
・体力測定の実施
・健康セミナー
・運動イベントの実施
・活動量計貸与
・朝の体操の実施
・健康ドリルの実施　など

<メンタルヘルス対策>
・ストレスチェック実施
・ラインケアセルフケ研修実施
・組織分析の実施
・相談窓口の設置充実
など

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

- 健康診断受診率100%
  体力測定参加率100%
  セミナー参加数の増加
- ストレスチェック受検率100%
  39ARUCO利用率の向上
  コミュニケーション増加
- 社内制度利用者数の向上

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 健康的な食習慣の実践
  6.5時間以上睡眠がとれている者の割合向上
  適正飲酒量の割合向上
  非喫煙の維持
  1回30分以上の運動を週2回実践率の向上
  1日8000歩早歩き20分の実践率の向上
  要精密検査・要医療判定の受診率100%
- プラスワン休暇取得率向上
  時間外労働時間の減少
- ワークライフバランスの充実

健康関連の最終的な目標指標

- メタボ該当・予備群の割合
  0％
- 貧血該当者の割合
  0%
- 喫煙率　0%
- 健全年齢＜実年齢の者との割合　50%
- 労災ゼロ
- 残業ゼロ
- 有給休暇取得率
  100%
- アブセンティーイズムの改善
- プレゼンティーイズムの改善
- 将来の健康リスクの低下
  （健康寿命の延伸）
- Well-beingポイントの向上
  （ワークエンゲージメントに関する独自指標）

健康経営で解決したい経営課題

<ありたい姿>
事業活動を通じて世界の人々のWell-beingに貢献するために、
社員一人一人と会社が共に成長する。

▲

心身の健康とあわせてWell-beingで
活き活きと仕事し、
常に学び成長を続ける人財を育成する